



Global action
against dementia

認知症サミット日本後継イベント

- 新たなケアと予防のモデル-

11月5日(水) 専門分科会

日本政府主催レセプション

11月6日(木) 国際会議

11月7日(金) 視察

会場: 六本木アカデミーヒルズ(東京都港区)



厚生労働省



独立行政法人
国立長寿医療
研究センター



社会福祉法人浴風会
認知症介護研究・研修
東京センター

第1日 (11月5日 (水)) 専門分科会日程概要



Global action
against dementia

9:30~	インタロダクション (オーデイトリウム) ※スカイスタジオに配信
10:00~	G7各国の認知症の予防とケアの現状報告 (オーデイトリウム ※スカイスタジオに配信) G7各国の認知症の人、ケアと予防に関する施策・システムの概要についての報告を行い、各国の政策の動向についての共通理解を図る。
11:30~	交流のためのランチミーティング (六本木ヒルズクラブ)
13:00~	I. 認知症予防とケア—適時適切な支援の提供 (オーデイトリウム) 予防・ケアの新たなモデルについて、認知症の時間的経過に即した観点から検討することを目的とする。 早期の診断から初期対応、予防、診断後の支援からターミナルケアに至る各段階における介入・支援の形態と各主体の連携方策についての新たなモデルを見出す。
15:30~	III. 認知症の人が地域で暮らす (オーデイトリウム) 認知症の人々は、診断を受けた後も継続して自らの生活を営めることが重要であり、このための新たな取り組みが進められている。 これらの取り組みについての現在の知見を共有し、今後の施策への活用の可能性や、今後の方向についての示唆を得る。
OECD「医療の質のレビュー公表イベント」 (コパレーションルーム1・2) OECDが日本について行った「医療の質のレビュー」の調査結果の報告を受け、日本の医療政策の現状、課題及び今後の方向性に関して議論を深める。	II. 認知症予防とケアの科学的側面 (スカイスタジオ) 従来、経験に多くを依存していた認知症の予防やケアの分野において、客観性を確保するための取り組みが進められている。 認知症の予防やケアに関し、各地で進められている実証的研究から、科学的な根拠に関する現在の知見を共有し、今後の施策への活用の可能性や、今後進むべき研究の方向についての示唆を得る。
IV. 認知症に関する理解の促進や教育の推進 (スカイスタジオ) 認知症に関するステイグマを防止するため、啓発活動が重要であるが、啓発を実際の行動変容につなげるための様々な新たな取り組みが行われており、その可能性を探る。 認知症に関する診断、予防、ケアの知識・技術については、保健医療介護関係者に広く浸透することが重要であり、一部の専門家からより広範な関係者への知識の共有が必要である。また、すでに高齢化に直面している国から今後認知症問題へ直面する国々への知識・経験の共有が重要である。	

カンファレンスルームにおいてポスター等の交流展示を実施

※プログラムは今後変更が有りうる。

第2日(11月6日(木)) 国際会議 (タワーホール)

プログラムは今後変更がありうる

9:00～	開 会
9:30～	OECD挨拶、調査発表：「各国の認知症に関する分析」 OECDに対し調査を依頼した各国における認知症のケアと予防について、とりまとめの発表を行う
10:00～	トピック1：地域における認知症予防とケア～認知症の状態に応じた適切な予防とケア 前日の最初のセッションの各国の現状報告、OECDの報告から、現状に対し共通の認識をしたうえで、前日のセッションIで話し合われた地域における適時適切な予防とケアについても各スピーカーから話をしてもらう
11:30～	トピック2：認知症予防とケアへの科学的アプローチ 前日のセッションIIでまとめられた認知症予防とケアの科学的側面について各学会や研究者から、研究の最前線の話を各演者から話をってもらう
12:45～	昼 食 (六本木ヒルズクラブ)
14:15～	トピック3：認知症にやさしいコミュニティとITの活用 前日のセッションIIIでまとめられた、認知症の人と、地域社会の在り方について概観し、認知症にやさしいコミュニティに関して話をってもらう。そのような社会実現のために、IT等の新たなテクノロジーは何かができるか、についても、関連省庁や企業代表などから話をってもらう
15:45～	トピック4：将来に向けた課題 認知症予防・ケアの新たなモデルに関して今後の展開等について検討する
17:00～	閉 会

- 認知症に関連する最新のロボット等の展示を実施 (スカイスタジオ)
- ポスター等の交流展示を実施(カンファレンスルーム7)

日本政府主催しセッション：
11月5日(水) 18:00～ 六本木ヒルズクラブ

海外からの参加者の現地視察：11月7日(金)
東京：認知症介護研究・研修東京センター、愛知：国立長寿医療研究センター、京都：宇治市



Global action
against dementia